



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月8日

上場会社名 株式会社 桑山 上場取引所 東
 コード番号 7889 URL <http://www.kuwayama.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑山貴洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐伯 仁 TEL 03 (3835) 7231
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	27,609	△1.2	1,473	93.5	1,370	101.3	911	99.6
28年3月期第3四半期	27,931	6.6	761	△34.2	680	△44.5	456	△43.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 553百万円 (58.2%) 28年3月期第3四半期 349百万円 (△63.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	90.63	—
28年3月期第3四半期	45.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	31,946	16,039	50.2
28年3月期	31,445	15,667	49.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 16,039百万円 28年3月期 15,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
29年3月期	—	9.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	3.9	1,400	32.7	1,250	51.5	745	45.3	74.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	10,331,546株	28年3月期	10,331,546株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	274,818株	28年3月期	274,818株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	10,056,728株	28年3月期3Q	10,056,748株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用、所得環境の改善が見られ、緩やかな回復基調となりましたが、景況感や消費者マインドの改善には至らず停滞感が続きました。また海外でも中国をはじめとする世界経済の減速懸念や、英国のEU離脱問題、米国の大統領選挙後の政策動向に対する懸念から不透明感が強まっており、予断を許さない状況が続いております。

当業界に関わりの強い個人消費は、先行き不安感からの節約志向が続き、市場環境は弱含みの推移が続いております。

こうした中、当社グループにおきましては、「クオリティ・ファースト」を掲げ、製品品質のみならず企画提案力や営業対応力をも企業活動の品質と捉え、その改善・強化を進めております。さらに当累計期間に於きましては、タイ製造拠点の増床による製造能力の増強が奏功し、国内事業での収益を着実に伸ばし、ジュエリー製造国内トップシェアの地位を磐石としました。

海外市場では、中国での経済成長減速に影響された同地域での宝飾市場の販売減少や、国際的なダイヤモンド市場の低迷によりやや苦戦を強いられ、中国へのダイヤモンド素材の売上高が減少しましたが、収益への影響は少なく、当期より稼働した中国第2工場となる広州工場を加えた製造力増強を背景に、より収益性の高いプライダ市場や高級ファッションジュエリー市場への深耕が進みました。

また、前期では貴金属地金相場下落により、地金製品の販売差損や在庫の期末評価損が発生しましたが、当期ではヘッジ対策も強化されて差損の発生も無く、利益面では大幅な増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は276億9百万円（前年同四半期比1.2%減）となりましたが、営業利益は14億73百万円（前年同四半期比93.5%増）となり、経常利益は13億70百万円（前年同四半期比101.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億11百万円（前年同四半期比99.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ5億円増加し319億46百万円となりました。主な要因はたな卸資産の減少10億78百万円や流動資産その他の増加13億40百万円、投資その他の資産の増加3億39百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億28百万円増加し159億7百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加12億29百万円、未払法人税等の増加2億31百万円や支払手形及び買掛金の減少2億89百万円、長期借入金の減少10億26百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3億72百万円増加し160億39百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上9億11百万円や為替換算調整勘定の減少4億42百万円、配当金の支払1億81百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、市況動向、貴金属地金相場動向、子会社との連結決算調整に関する為替変動の影響などの不透明な状況から、現時点では平成28年5月13日「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。予想の修正が見込まれる場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,859,789	3,161,276
受取手形及び売掛金(純額)	4,907,068	4,783,703
商品及び製品	7,237,596	7,495,043
仕掛品	2,093,711	1,591,048
原材料及び貯蔵品	1,897,405	1,064,036
繰延税金資産	99,810	74,933
その他	489,186	1,829,734
流動資産合計	19,584,566	19,999,775
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,138,935	5,125,746
その他(純額)	2,378,364	2,153,361
有形固定資産合計	7,517,299	7,279,107
無形固定資産		
のれん	19,611	17,976
その他	713,305	699,224
無形固定資産合計	732,916	717,201
投資その他の資産	3,611,059	3,950,563
固定資産合計	11,861,274	11,946,872
資産合計	31,445,841	31,946,648
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,052,107	762,771
短期借入金	7,299,340	8,528,410
未払法人税等	85,947	317,217
賞与引当金	114,398	98,522
その他	1,865,731	1,918,918
流動負債合計	10,417,525	11,625,840
固定負債		
長期借入金	4,157,521	3,130,525
繰延税金負債	236,293	269,419
役員退職慰労引当金	517,475	535,700
その他	449,887	345,759
固定負債合計	5,361,176	4,281,403
負債合計	15,778,702	15,907,244

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,529	3,013,529
資本剰余金	2,944,389	2,944,389
利益剰余金	8,791,706	9,522,147
自己株式	△156,424	△156,424
株主資本合計	14,593,201	15,323,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	656,637	741,122
為替換算調整勘定	417,299	△25,360
その他の包括利益累計額合計	1,073,937	715,761
純資産合計	15,667,139	16,039,403
負債純資産合計	31,445,841	31,946,648

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	27,931,438	27,609,455
売上原価	20,555,410	19,679,388
売上総利益	7,376,028	7,930,067
販売費及び一般管理費	6,614,528	6,456,405
営業利益	761,500	1,473,661
営業外収益		
受取利息	5,416	3,097
受取配当金	48,291	49,434
不動産賃貸料	21,951	21,050
受取補償金	33,918	26,963
その他	20,783	35,157
営業外収益合計	130,361	135,703
営業外費用		
支払利息	64,540	51,870
為替差損	102,115	140,131
地金品借料	22,837	23,725
その他	21,507	23,176
営業外費用合計	211,000	238,905
経常利益	680,860	1,370,460
特別利益		
固定資産売却益	1,467	158
投資有価証券売却益	—	12,702
特別利益合計	1,467	12,860
特別損失		
固定資産売却損	142	—
固定資産除却損	241	949
特別損失合計	384	949
税金等調整前四半期純利益	681,944	1,382,371
法人税、住民税及び事業税	183,093	447,562
法人税等調整額	42,138	23,347
法人税等合計	225,231	470,909
四半期純利益	456,712	911,461
親会社株主に帰属する四半期純利益	456,712	911,461

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	456,712	911,461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,870	84,484
為替換算調整勘定	△176,774	△442,660
その他の包括利益合計	△106,904	△358,175
四半期包括利益	349,808	553,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	349,808	553,285
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。